



企業インフォメーション

いまの「働き方」見直しませんか

株式会社ヨシダヤ

宮崎労働局によると、県内の2016年の総実労働時間は全国平均より59時間長い1,842時間だった。さらに、年次有給休暇の取得率は45%で、全国平均の47.3%を下回った。時間外労働の上限規制など、長時間労働の是正が社会問題化している中、少子高齢化などから人手不足は顕著で、従業員が仕事と家庭の両立が出来るような「働きやすい職場づくり」が求められている。

最近、「ダイバシティ」や「ワークライフバランス」という言葉をよく聞くようになった。ダイバシティは、多様な人材を積極的に活用しようという考え方。ワークライフバランスは充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活においても、子育て期や中高年期といった人生の各段階に応じて、多様な生き方が選択・実現できるという意味である。

宮崎市内でOA機器・文具販売を手掛ける（株）ヨシダヤ（吉田博俊社長）は、文具卸大手のコクヨとタイアップし、県内では唯一の働き方改革提案を行う代理店として、企業の悩みに対応している。

当社はOA機器を販売する中で、顧客の効率性を求める声や、社員定着率の向上といった課題を聞くようになった。ただ、顧客は何から手をつけて良いのかが分からない。そこで当社では、会社にとっての効率性アップ、働く人にとっての快適性の向上、創造性が発揮される働きやすい環境づくりをサポートする。

具体的には、まずスマートフォンで総務や人事担当者にオフィスの質問に答えてもらい、気づきのきっかけを提供する。社員もweb質問に回答し、企業毎・セクション毎に重要度と満足度を確認することで、働く環境の優先順位や現場目線の課題

が見えてくる。その課題に対応する提案を当社が行う。

吉田社長は「自社でも人手不足は感じている。お客様の抱える様々な課題に対応出来るサポートをしていきたい」と意気込みを話す。今秋には顧客を集めて、セミナーを実施する予定だ。

今までの長時間残業に頼った働き方では、企業経営が立ちゆかなくなる。短時間で成果を出せる働き方改革は、残業や社員の退職を予防する。ヨシダヤは地域密着型企业として、様々な立場の人材を登用するなどの多様化したニーズに対応するサービスで、地元企業をサポートしていく。



宮崎市青葉町で長年営業を続ける
ヨシダヤ本社外観

●会社概要

商 号：株式会社ヨシダヤ
住 所：宮崎市青葉町119-1
代 表：吉田 博俊 氏
設 立：昭和57年5月
資本金：1000万円
電 話：(0985) 25-4741
U R L：http://www.yoshida-ya.jp/